

# 養命酒製造株式会社の株式取得に関する 契約締結について

2026年2月25日  
株式会社ツムラ

一人ひとりの、生きるに、生きる。

## TSUMURA VISION “Cho-WA” 2031

### PHC

Personalized Health Care

一人ひとりに合ったヘルスケア提案

一人ひとりのライフステージ・症状・遺伝体質・生活環境等に  
合わせて、漢方薬・中薬をはじめとした製商品・サービスを  
エビデンスベースで提供することにより、  
人々のwell-beingに貢献している状態

### PDS

Pre-symptomatic Disease and Science

“未病”の科学化

エビデンスベースで定義された“未病”について、その診断方法と、  
各個人に合った未病改善システムを構築することにより、  
健康社会の実現に貢献している状態

### PAD

Potential-Abilities Development

潜在能力開発

“対話”によって個々の潜在能力を引き出す企業文化が醸成され、  
世界に手本のない漢方薬・中薬 ビジネスを開拓し、  
誰からも信頼される“人”の集団となっている状態

- Personalized Health Care（一人ひとりに合ったヘルスケア提案）の実現に向けて、養生領域において養命酒製造が強みを持つヘルスケア製品の国内事業領域を拡大

自然と健康を科学する



次のすこやかさへ、一步一步



Yomeishu

- ✓ 医療用漢方製剤を軸とした事業基盤・生産技術
- ✓ 漢方バリューチェーンにおける品質管理体制
- ✓ 漢方治療の標準化・個別化や未病領域の研究開発力

- ✓ 養命酒の圧倒的な知名度と信頼性
- ✓ 薬用酒シェアNo.1のブランド・生産技術
- ✓ 養生領域における競争優位性

ツムラグループの価値創造領域

治療

治未病  
未病先防

重症化抑制  
既病防変

再発抑制  
癒後防復

養生  
(予防)

未病三防

400年の歴史を有する「薬用養命酒」を始め、養命酒製造の強みを最大限に活かすことにより、養生領域における健康支援機能を強化し、新たな事業ポートフォリオでの成長を実現

## 事業ポートフォリオの多柱化

- ヘルスケアカンパニーの一般用医薬品・食品事業領域の拡大により、新たな事業ポートフォリオの柱として確立
- 一般用漢方医薬品・健康食品を加えた健康を長くサポートしていく「生涯健康サポート事業」を推進

## 販売チャネルの強化 ～ ドラッグストア店頭マーケティングの強化、専門調剤薬局チャネルへの販路拡大

- 両社のブランドアセットを活用したドラッグストアでの店頭プレゼンスを一体的に推進
- 医系代理店ネットワークを活用し、専門調剤薬局での生活者へのアクセス拡大

## オンラインによる販路拡大（一般用漢方製剤・健康食品）

- 両社保有の生活者パネルを基盤としたオンラインチャネル、一般用漢方製剤を含めた健康食品のクロスマーケティングの加速
- 一般用漢方製剤等（第2類医薬品）のオンライン販売を拡大

## ヘルスケア領域における研究開発機能活用・エビデンス構築の強化・プロモーションへの活用

- 養命酒製造の商品開発センター（旧中央研究所）のリソース活用、基礎研究から新商品開発まで、一貫したR&D体制を構築
- 研究結果を活用し、エビデンスベースを基盤とした情報提供を強化

養命酒と生薬配合主要商品・海外ポートフォリオを譲受。シナジーある事業に経営資源を集中

## 一般用医薬品 / 医薬部外品



### 薬用養命酒

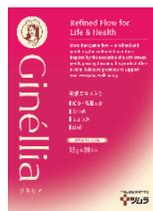


### 幸健生彩DX



一般用漢方製剤、薬酒など、セルフメディケーション製品 / 入浴剤、生薬配合製剤

## 健康機能食品



### 養命酒のど飴



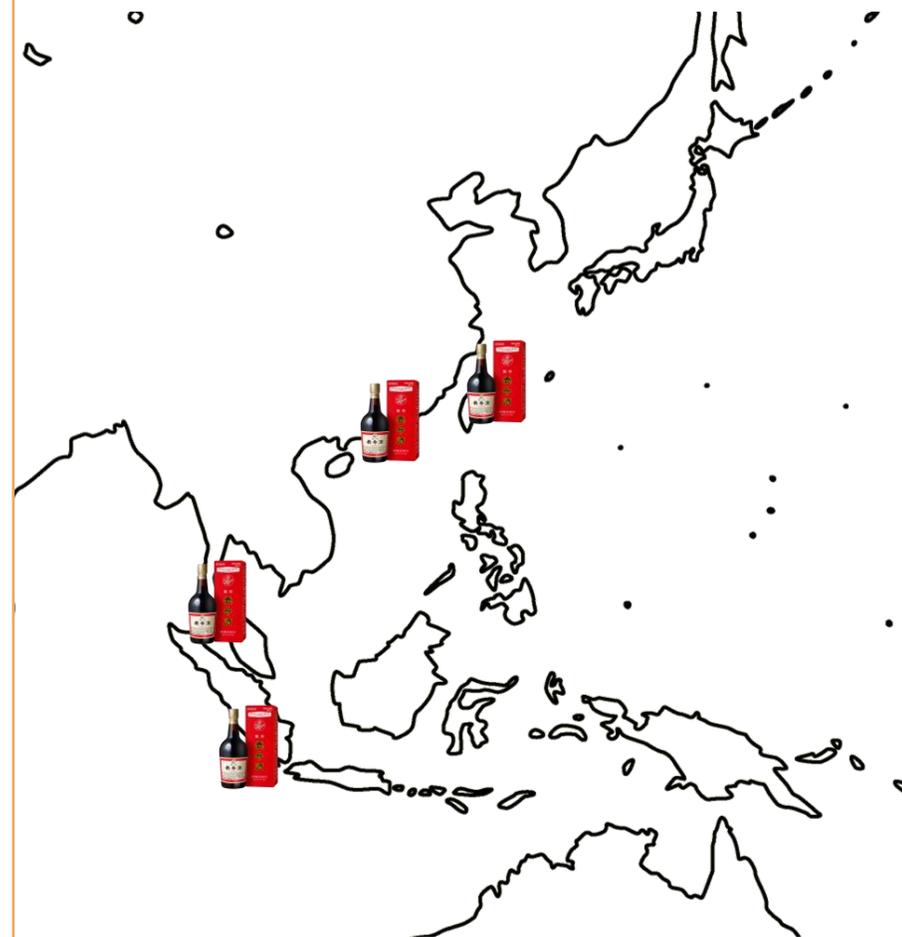
### 五養粥

### 和養生にゅうめん

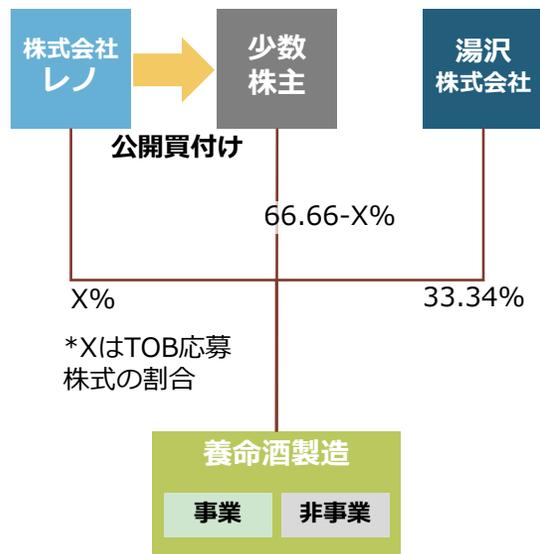


生薬配合、ビタミン、ミネラル配合健康食品

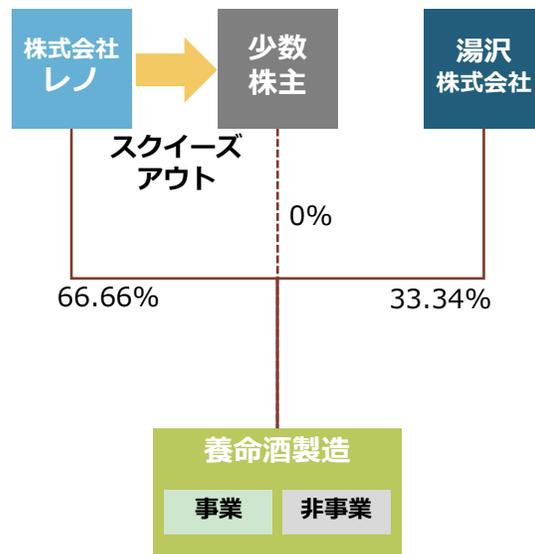
## 海外事業



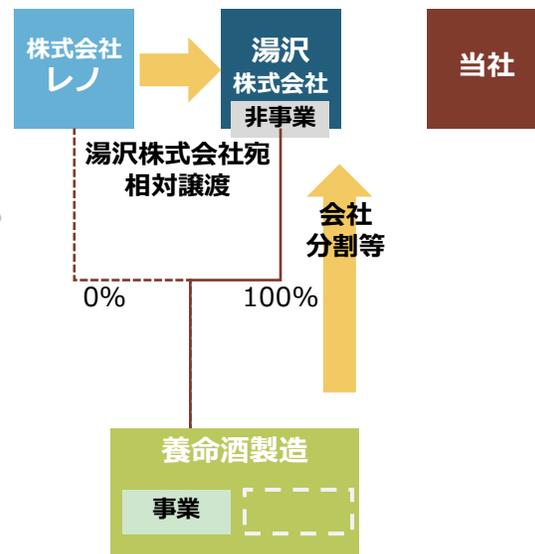
## ①公開買付け



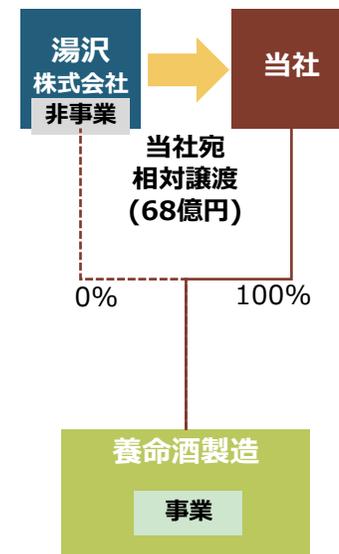
## ②株式併合によるスクイーズアウト



## ③湯沢株式会社へ株式譲渡、非事業性資産の移転



## ④養命酒製造の株式を当社へ譲渡



1

- 公開買付者である株式会社レノが養命酒製造の株式に対する公開買付けを実施
  - 湯沢株式会社は公開買付けには応募せず、株主として残存
  - 株式会社レノは、野村幸弘氏、三菱UFJ信託銀行株式会社を含む一部の大株主と公開買付けへの応募

～2026年4月上旬

2

- TOB決済後、湯沢株式会社および株式会社レノのみを株主とすることを目的とした株式併合によるスクイーズアウトを実施
- 湯沢株式会社および株式会社レノが養命酒製造の株式を100%所有する形で養命酒製造を非公開化

2026年6月頃

3

- 株式会社レノが所有する養命酒製造の全ての株式を湯沢株式会社へ譲渡
- 養命酒製造より、非事業性資産\*1を配当財産とする剰余金の配当又は非事業性資産\*1を承継対象資産とする吸収分割を実施

2026年7月～8月頃

4

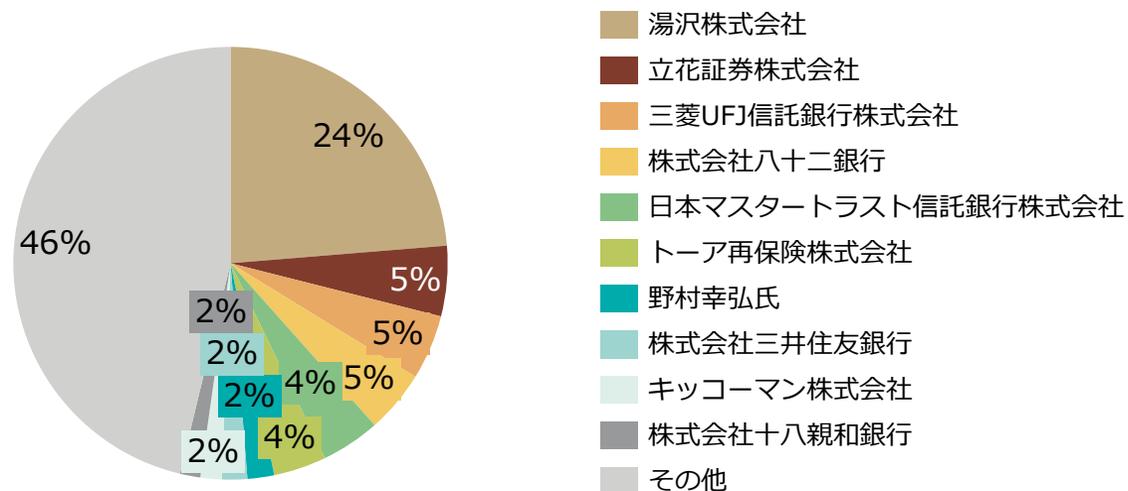
- 湯沢株式会社が所有する養命酒製造の全ての株式を当社へ譲渡
- 養命酒製造の主力商品である「養命酒」を中心とした経営、事業運営体制へ移行し、これに必要な経営リソースの集約を行うことが、当社への譲渡実行の前提条件

\*1：非事業および非事業性資産とは、有価証券、不動産、太陽光発電設備、余剰現預金等を指す。

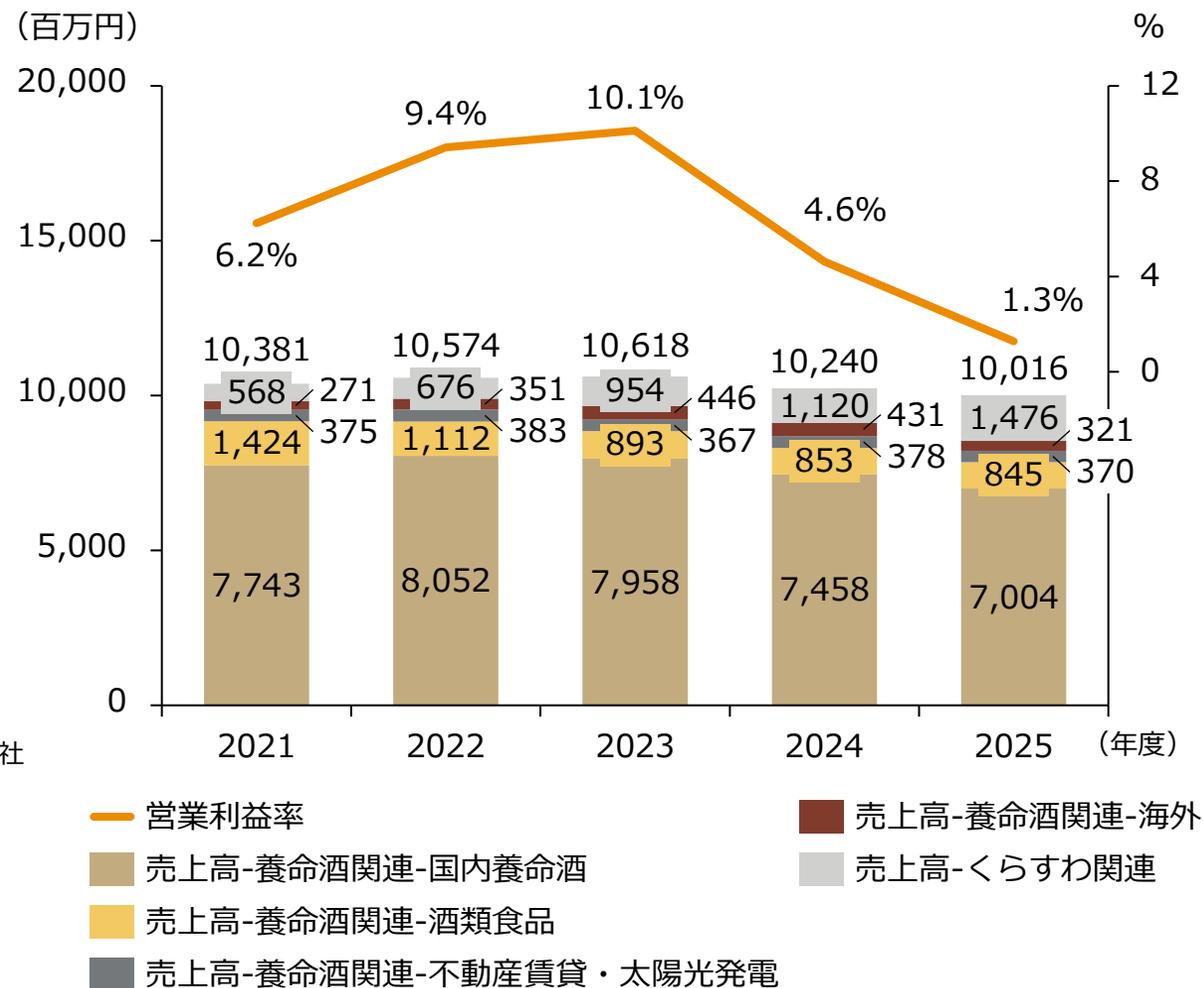
## 会社概要

名称： 養命酒製造株式会社  
 本社所在地： 東京都渋谷区南平台町16-25  
 設立年： 1923年  
 代表者： 代表取締役社長 田中英雄  
 資本金： 16億5000万円  
 従業員数： 314名（2025年3月31日現在）  
 事業概要： 養命酒、酒類および医薬品の製造販売、飲食店および売店の経営、不動産賃貸、発電事業

## 株主構成（2025年9月30日現在）



## 過去の業績



# 養命酒製造の概要② (セグメント情報)



【養命酒製造株式会社 2025年3月期決算 報告セグメント毎の分解情報】

単位：百万円

	報告セグメント			調整額	財務諸表 計上額
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業*4	計		
売上高	8,541	1,476	10,017		10,017
国内養命酒	7,004				
酒類・食品	845*1				
海外	321				
不動産賃貸・太陽光発電	370*2				
セグメント利益	2,365	△627	1,737	△1,609*3	128

\*1：酒類・食品のうち、一部の生薬配合主要商品を譲受

\*2：不動産賃貸・太陽光発電事業は譲受の対象外

\*3：主に各報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用

\*4：くらすわ関連事業のうち、オンライン販売事業については譲受を予定

## コーポレート・コミュニケーション部

### I R 推進課

investor\_madoguchi@mail.tsumura.co.jp

#### 本資料に関する注意事項

- 本資料において提供される情報は、いわゆる「見通し情報」を含んでおります。これら見通しを実現できるかどうかは様々なリスクや不確実性などに左右されます。従って、実際の業績はこれらの見通しと大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。
- 日本ならびにその他各国政府による医療保険制度や薬価等の医療行政に関する規制が変更された場合や、金利、為替の変動により、業績や財政状態に影響を受ける可能性があります。
- 現在発売している主要製品が、万が一製品の欠陥、予期せぬ副作用などの要因により販売中止、または売上が大幅に減少した場合、業績や財政状態に大きな影響を及ぼします。
- 本資料には、医薬品（開発品目を含む）に関する情報が含まれておりますが、それらは宣伝広告、医学的なアドバイスを目的としているものではありません。
- 本資料において提供される資料ならびに情報は、予告なしに、変更・追加・削除されることがあります。